臺灣日日新報 (土曜日) 昭和十八年七月三日 (第二版) (明治卅一年五月九日第三種郵便物認可)

敵艦船十四隻撃沈破
敵機撃墜七十七以上
海鷲レンドバ方面戰果

【東京發電】(二日十六時三十分) 帝國海軍航空部隊は七月一日引續きレンドバ島方面の敵を攻撃せり、六月三十日及七月一日の綜合戰果左の如し

乙級巡洋艦一隻撃沈、同一隻撃破、大型驅逐艦四隻撃沈撃沈、同一隻撃破、輸送船三隻撃沈、同三隻撃破

飛行機七十七機以上撃墜

我が方飛行機三十一機未歸還

レンドバ方面綜合戰果

【東京發】六月三十日及び七月一日の綜合戰果、

	撃沈	撃破	撃墜
(六月三十日)			
乙級巡洋艦	一隻		
大型驅逐艦	二隻	一隻	
驅逐艇	一隻	二隻	
輸送船	一隻	一隻	
飛行機	五〇機以上	一隻	一隻
(七月一日)			
乙級巡洋艦	一隻		
大型驅逐艦		一隻	
驅逐艇		一隻	
輸送船			一隻
飛行機	二七機以上	一隻	未歸還
計	五〇機以上	五隻	一隻

註 七月一日の大本營發表二日の綜合戰果には含まれない

反撃部隊司令部も小出しに損害發表

【ワシントン二日同盟】メルボルン發豪州二日の發表によれば

六月三十日ニュージョージア島のレンドバ水上機基地に對する米海軍の攻撃は日本側の米攻撃部隊に對する反撃を誘發したものであり、これに對し米艦隊は日本側の反撃部隊に對し攻撃を加へたものである

悽愴苛烈な大航空戰

太平洋の米軍戰況
スチムソン陸相を衆ふ

【ワシントン二日同盟】スチムソン陸軍長官は二日の記者會見に於て太平洋の米軍戰況に關し次の如く語つた

反攻作戰の基礎跪弱

太平洋・米軍は赤字
ルーズ夫人の妻指摘

【ニューヨーク二日同盟】ルーズヴェルト大統領夫人は二日の「マイ・デー」紙上に於て米國は太平洋戰爭に於ける米軍の現狀を國民に知らせるべきであると述べ、

社說

レンドバ島に戰果擧る

ガダルカナル島の攻防戰が、我が陸海軍將兵の不斷の努力と、敵に對する物量の壓倒的優勢とに對する、我が將士の勇戰敢闘によつて、我が軍の有利に展開しつゝあることは、既に屢々報道されてゐるところである。

ガダルカナル島の攻防戰が、我が軍の有利に展開しつゝあるといふことは、敵の物量の壓倒的優勢に對する、我が將士の勇戰敢闘の結果であるといふこと

海志受付初日の成績
十二萬一千餘名
熾烈・本島青年の赤誠

一日も續く總進軍
既に九割
—第一日—

新構想の下渾身の努力
安藤博士就任の抱負

臺大工學部長

既に五萬人を突破

僕らも行く、海軍へ
新竹中學三百の生徒

出願競ふ適格青年
千名に達す

七千七百餘名
殆ど全員志願

七軍國の母に
二萬圓も感激

監視哨員への感謝資金
十二萬餘圓を手交
きのふ本社から總督府へ

武力で公債割當
臺北に熾烈な決戰意識

更に奉公に直往
傷痍軍人の幹部錬成

佛舍利の贈呈式
泰國から日本國民へ

淋巴腺（るいれき）
弱い方には

海で鍛へて君の楯
海志制度、海洋思想普及講話

澤木氏を聘し照明技術指導
臺青演藝會

お巡りさんに感謝の百圓

宗教日本
新日本建設叢書

第十五期決算報告
第十六期決算報告
第八期決算報告

講習生募集
男女職員募集
高級受信機組立配線工員並ニ技術者若干名募集
債權申告公告
男女事務員養成講習會
社名變更
會葬御禮
御會葬御禮
會葬御禮
會葬御禮
次男二郎儀入院加療中ノ處養生不相叶
刑事陳李氏笑儀
住宅
貸間
家交
女給
貸間
洋裁
タイピスト
ボーイ
事務員
女子
女中
生徒
中年婦人
集金人
東光興業株式會社
東光株式會社
海山輕鐵株式會社
臺灣油脂株式會社
臺北支店
新社名
瀧定株式會社
臺南出張所
臺南市西門町四ノ七四番
電話 五〇九番
臺北市太平町三ノ二四三番
電話 七〇五番

行け！海の志願兵

怒濤と寄すこの感激譜

願書と四つに組む

臺南州初日受付一萬二千

【臺南電話】部へ〳〵と導く教練、訓練の進展、青年諸君の熱烈なる志願ぶりによる臺南州下の陸軍特別志願兵願書受付は、二日目の一日に於ても引續き各地とも殺到の盛況を呈し、一日の受付數は實に一萬二千五百餘名に達し、二日間の受付數は二萬四千餘名の多數に上つた、尚一日の受付數は二萬三千名と豫想されてゐたが、實際は豫想の半數に過ぎなかつたが、これは願書の作成に手間どつたものと見られ、三日目からは更に多數の志願者が殺到するものと豫想されてゐる、尚一日の受付數は左の如し

新豐	三百三十四
新化	八百三十四
曾文	七百五十六
北門	一千二百六十四
新營	二千二百三十二
鹽水	二千三百十二
佳里	一千八百九十九
麻豆	二千二百六十七
北港	二千七百六十二

【臺南電話】臺南州下各地に於ける陸軍特別志願兵願書受付は、二日目の一日も引續き各地とも殺到の盛況を呈し、一日の受付數は實に一萬二千五百餘名に達し、二日間の受付數は二萬四千餘名の多數に上つたが、尚一日の受付數は二萬三千名と豫想されてゐたが、實際は豫想の半數に過ぎなかつたが、これは願書の作成に手間どつたものと見られ、三日目からは更に多數の志願者が殺到するものと豫想されてゐる、尚一日の受付數は左の如し

新豐	三百三十四
新化	八百三十四
曾文	七百五十六
北門	一千二百六十四
新營	二千二百三十二
鹽水	二千三百十二
佳里	一千八百九十九
麻豆	二千二百六十七
北港	二千七百六十二

員林郡初日五千二百名

【員林電話】員林郡下に於ける陸軍特別志願兵願書受付は、二日目の一日は員林郡役所、員林實業學校、北斗郡役所、田中國民學校、二林國民學校、溪湖國民學校、大村國民學校、埔心國民學校、永靖國民學校、社頭國民學校、田尾國民學校、北斗國民學校、埤頭國民學校、芳苑國民學校、大城國民學校、竹塘國民學校、伸仔國民學校、溪州國民學校、埔鹽國民學校、埔心國民學校、永靖國民學校、社頭國民學校、田尾國民學校、北斗國民學校、埤頭國民學校、芳苑國民學校、大城國民學校、竹塘國民學校、伸仔國民學校、溪州國民學校、埔鹽國民學校の二十二箇所に於て受付を開始したが、初日の受付數は五千二百名の多數に上り、豫想の二倍に達した、尚一日の受付數は左の如し

員林郡役所	二百名
員林實業學校	二百名
員林國民學校	二百名
田中國民學校	二百名
北斗郡役所	二百名
二林國民學校	二百名
溪湖國民學校	二百名
大村國民學校	二百名
埔心國民學校	二百名
永靖國民學校	二百名
社頭國民學校	二百名
田尾國民學校	二百名
北斗國民學校	二百名
埤頭國民學校	二百名
芳苑國民學校	二百名
大城國民學校	二百名
竹塘國民學校	二百名
伸仔國民學校	二百名
溪州國民學校	二百名
埔鹽國民學校	二百名

精限り根限り働く

海南島派遣 海軍巡査補林君

烈々の手紙と國防獻金

【臺南電話】臺南出身海軍巡査補林君は、七月四日に發令の海軍巡査補として南支海南島方面へ派遣されたが、同君は出發に當り左の如き烈々たる手紙と國防獻金を寄せた

> 「今度海南島へ派遣されることになりました、精限り根限り働く覺悟でゐます、この際私は全力を擧げて國防に盡したいとの考で、今迄貯めた金の内から金百圓也を國防獻金として差出します、何卒御受納下さいまして、國防の爲に御使用下さいますやう御願ひ申上げます、尚ほ私は出發に當り、父母兄弟に對しては、何も言ひ殘すことはありません、唯だ國家の爲に盡すのみであります、この際私は國家の爲に死ぬ覺悟でゐますから、決して心配しないやうに、父母兄弟に傳へて下さいまして、何卒宜しくお願ひ申上げます」

獻喜に湧く榮光の日

宜蘭市で感謝を獻金に

【宜蘭電話】宜蘭市では、去る二日の陸軍特別志願兵願書受付開始の日を以て、市内各官公署、學校、會社、銀行、商店、一般家庭は、天長節、紀元節と共に國旗を掲げ、市内は獻喜に湧き、午前八時頃から、各地とも志願者の殺到を見、午前中に於ける受付數は實に千數百名に達し、午後に於ても引續き志願者の殺到を見、午後五時の受付締切時迄に於ける受付數は實に二千數百名に達し、豫想の數倍に上つた、尚ほ一日の受付數は左の如し

宜蘭郡役所	二百名
羅東郡役所	二百名
蘇澳郡役所	二百名
宜蘭實業學校	二百名
羅東實業學校	二百名
蘇澳實業學校	二百名
宜蘭國民學校	二百名
羅東國民學校	二百名
蘇澳國民學校	二百名
頭城國民學校	二百名
礁溪國民學校	二百名
四城國民學校	二百名
壯圍國民學校	二百名
員山國民學校	二百名
冬山國民學校	二百名
三星國民學校	二百名
大同國民學校	二百名
五結國民學校	二百名
利澤國民學校	二百名

生産增强、必勝生活の確立

員林郡日婦で分會長會議

【員林電話】員林郡日本婦人會では、生産の一大使命に鑑み、生産の擴充を期して、生産增强、必勝生活の確立を目標として、各分會長會議を開催することとなつた、尚ほ會議の日程は左の如し

第一日	七月十四日
第二日	七月十五日
第三日	七月十六日
第四日	七月十七日
第五日	七月十八日
第六日	七月十九日
第七日	七月二十日
第八日	七月二十一日
第九日	七月二十二日
第十日	七月二十三日
第十一日	七月二十四日
第十二日	七月二十五日
第十三日	七月二十六日
第十四日	七月二十七日
第十五日	七月二十八日

相思樹種子の一大供出運動

【臺南電話】臺南州下に於ける相思樹種子の一大供出運動は、二日目の一日も引續き各地とも殺到の盛況を呈し、一日の採取數は實に數千斤に達し、二日間の採取數は實に數萬斤に上つた、尚ほ一日の採取數は左の如し

新豐	三百三十四
新化	八百三十四
曾文	七百五十六
北門	一千二百六十四
新營	二千二百三十二
鹽水	二千三百十二
佳里	一千八百九十九
麻豆	二千二百六十七
北港	二千七百六十二

羅東郡日婦が赤誠の慰問袋

【羅東電話】羅東郡日本婦人會では、羅東郡下の各部隊に對する慰問袋の發送を決定したが、同會では、會員の赤誠を結集して、慰問袋の發送を行ふことゝなつた

（第二版）（明治卅一年五月九日第三種郵便物認可）　昭和十八年七月三日（土曜日）　臺灣日日新報　第一万五千五百六十五號　（一）

夕刊

臺灣日日新報

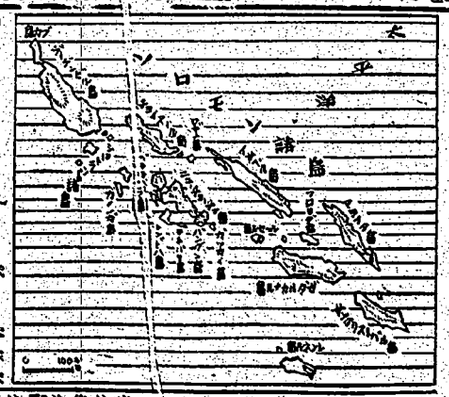
七月二日
夕刊定価一部二銭
月極定価 入社前金四円
臺灣日日新報社

インキンに
ポリクリーム

荒鷲また大擧して
ダーウインを爆撃
更にミルン灣を襲ふ

【リスボン十一日發】メルボルン來電＝西南太平洋反樞軸軍司令部は日本軍航空部隊が三十日又復大擧濠洲のポート・ダーウインに來襲して爆撃を加へた旨一日發表した
【ブエノスアイレス三十日發同盟】メルボルン來電＝西南太平洋反樞軸軍司令部は三十日次の如く發表した
日本航空部隊は三十日大擧してポート・ダーウイン並にニューギニヤのミルン灣を爆撃軍事施設に損害を與へると共に死傷者を生ぜしめた

又損害小出し發表
米軍レンドバ上陸作戰



【リスボン三十日同盟】米國の新聞記者ロイ・ハワードは三十日附のデーリーメール紙に「既に米國は日本を打倒する能力を有する」と題する論文を寄せ日本の航空機が米國の航空機に比べ如何に劣つてゐるかを述べ米國は日本の航空機の數倍の航空機を有してゐるとなし「

電鍵三勇士に輝く賞詞

將士こ船を救ふ

南溟に神經細張り敢闘

【サイゴン一日發同盟】船のゲリラ戰に對し周到そうて嚴重な警戒を要するが、最近佛印沿岸の海上に出没する敵潜水艦は二隻のほかそうとく敵船舶の撃沈に當つてゐる潜水艦乗組員の勇敢と沈着にによる